

出向く宮農レポート

～プチヴェール®の防除について～

訪問日：9月9日



北部宮農センター
伊藤 日菜

今回は、尾張旭市でJAあいち尾東プチヴェール部会の谷口節子さんの圃場へ伺いました。

谷口さんは当JAのプチヴェール®栽培の先駆者で、栽培歴27年のベテランです。自分が始めたプチヴェール®の歴史を絶やしたくないという想いから今年も夫婦揃って苗を定植されていました。



作付け本数は320本。毎日圃場で生育状況を観察し、肥料はタイミングを見極めてたっぷりあげることを大切にしています。



今年の定植は、昨今の異常な気象に対応するため、プチヴェール部会の研修時に紹介された高温障害対策資材「スキーボン」と定植時活着促進資材「ソイルサプリエキス」を使用しました。また、定植後のコナガヤアオムシなどの対策として「ベリマーク SC」での防除を提案しました。

今後は11月下旬の尾張旭市農畜産物品評会への出品や12月から尾張旭グリーンセンター、平和堂長久手店、尾張旭市学校給食センター、市場等への出荷を行うため、高温対策資材の効果を確認しつつ、水やり、追肥、病害虫防除、葉欠きなど引き続き栽培指導を実施していきます。

※スキーボンとソイルサプリエキスは取り寄せ商品となります。



ベリマークSC

- 希釈倍数：4000倍
- 使用量：0.2L/m²
- 使用時期：収穫7日前まで
- 使用回数：1回

